

別記(一)

争議發端の原因を御報告し

親愛なる町民諸君に訴え！

今圓津上製作所に於ける争議に關し、その原因を御報告し町民諸君の御理解と御同情を求めるものであります。一九三七年は物價騰貴に恵んで明けました。アツシヨウの嵐の中に迎ひました。軍需工場であります津上の工場に働くインフレ景気が驟然と化してゐる所、軍需工場であります津上の工場に働く私達にはインフレの恩恵は少しありません。軍需インフレの恩恵は一部少く、大軍需工場の資本家の方であります。

親愛なる町民諸君！

太3九日會社は一通の内容証明にて十九名の者を解雇致しました。その理由は營業不振による犠牲であると云つてゐます。會社は海軍省から津山の仕事も受け莫大な利益を上げてゐます。私達は29不當なる會社に断乎反對し解雇取消しを要求し手し古川開き入札して孔井へりで止まなく争議を起すと到つたので

親愛なる町民諸君！

私達は津上千四百名の生活を守る爲めに前から関東金及労働組合に加盟してゐたのでこの會社の不當解雇に対する抗議をして関東金属の旗の下に戰ふ決意ひたる。親愛なる町民諸君の御同情と御聲援を御願ひます。次第です。

十六日

金津関東金属労働組合 津上争議團

蒲田區一下丸子町二番地